
社会貢献活動

基本的な考え方

当社グループは企業理念として豊かで持続可能な社会の実現に貢献することを掲げており、地域社会、国際社会の持続的な発展が当社の持続的な成長にもつながるという認識のもと、地域社会、国際社会の発展に貢献するためには、事業所の所在する地域に限らず社会との関係を理解することが必要であると考えています。この考えのものと、活動の軸を「地域社会」「環境」に置き、地域社会・国際社会の持続的な発展につながる投資や支援方法として、コミュニティ構築にかかわる支援、次世代教育、生態系の保全、寄付等を推進しています。



生態系保護への貢献

●森林保全活動

生物多様性保護の観点から地球環境対応への取組みとして、神奈川県「森林再生パートナー制度」に加入し、2011年4月から活動を開始しました。

地域社会への貢献

●地区清掃活動

当社やグループ会社では、全国の各事業所で地域の清掃活動にボランティアとして参加しています。本店ではまちかどグリーンデーとして毎月2回、公園の清掃活動を行っています。

教育への貢献

次世代を担う青少年に学びの場を提供する活動を国内外で実施することで、子どもの権利を尊重するとともに、地域社会や国際社会への貢献を目指しています。大学への講師派遣や現場への見学受け入れ等も行っており、教育支援に積極的に取り組んでいます。

2025年5月には、米国三菱倉庫の社員4名がニューヨーク育英学園を訪問し、4～6年生を対象に出張授業を行いました。授業では、経済のグローバル化に伴い複雑化するグローバルロジスティクスの現状について解説し、地政学的リスクにも触れました。参加した児童からは、「貨物列車の長さはどのくらいか?」「コンテナ輸送では2～4カ月と長い時間をかけて品物を運ぶのは大変だと思った」といった質問や感想が寄せられました。

社会課題解決への貢献

●義援金の拠出

当社グループの事業と関わりの深い国や地域において災害が発生した場合の被災地の復旧・復興支援のために、必要に応じて義援金を拠出しています。

●「公益財団法人 がん研究会」への寄付

当社は公益財団法人 がん研究会の基本理念である「がん研究会はがん克服をもって人類の福祉に貢献する」に2011年度より賛同し、2024年度は100万円を寄付しました。研究会が願う「がんという病気のない未来」のため、これからも支援を続けていきます。

●コミュニティ投資（2024年度）

寄付先	内容	寄付金額
公益財団法人 がん研究会	がん研究に対する 寄付金	100万円
神奈川県	「神奈川県森林再生 パートナー制度」に かかる寄付金	60万円

●社会貢献活動（2024年度）

活動内容	参加人数
森林保全活動	29名
清掃活動 (本店)	250名

※寄付内容・金額は総務部・サステナビリティ推進部の一部抜粋